

ホテル・ルワンダ (2004)

HOTEL RWANDA

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス 戦争

製作国 イギリス/イタリア/南アフリカ

色彩 Color

時間 122分

初公開日 2006/01/14

公開情報 メディア・スーツ=インターフィルム

【キャッチコピー】

「愛する家族を守りたい。」

ただ1つの強い思いが、1200人の命を救った…。

【解説】

1994年、アフリカのルワンダで民族対立が原因の大量虐殺事件が発生、欧米諸国や国連の無策が被害を拡大させる中、1200人もの人々をホテルに匿い、持ち前の機転と交渉力でその命を守り抜いた一人のホテルマンの奇跡の逸話を映画化。主演は「青いドレスの女」「オーシャンズ11」のドン・チードル。監督は「父の祈りを」の脚本で知られるテリー・ジョージ。日本では長らく公開のメドが立たずにいた本作は、有志による熱心な署名活動が実を結び晴れて公開実現の運びとなったことでも話題に。

1994年、ルワンダの首都キガリ。多数派のフツ族と少数派のツチ族の内戦はようやく和平交渉がまとまるかに見えたが、街では依然としてフツ族派ラジオ局が煽動的なプロパガンダを繰り返し不穏な空気に包まれていた。ベルギー系の高級ホテル“ミル・コリン”で働く有能な支配人ポール。ある晩帰宅した彼は、暗闇に妻子や近所の人たちが身を潜めているのを目にする。フツ族大統領が何者かに殺され、これを契機にフツ族の人々がツチ族の市民を襲撃し始めたのだ。ポール自身はフツ族だったが、妻がツチ族だったことから一行はフツ族の襲撃を逃れミル・コリンに緊急避難する。外国資本のミル・コリンはフツ族の民兵たちもうかつには手を出せなかった。そのため、命からがら逃げ延びてきた人々が続々と集まってくるのだが…。

【クレジット】

| | | | |
|-------|---------------------------------|--|----------------|
| 監督 | テリー・ジョージ | Terry George | |
| 製作 | テリー・ジョージ A・キットマン・ホー | Terry George A.Kitman Ho | |
| 製作総指揮 | ハル・サドフ マーティン・カツ | Hal Sadoff Martin Katz | |
| 脚本 | テリー・ジョージ ケア・ピアソン | Terry George Keir Pearson | |
| 撮影 | ロベール・フレース | Robert Fraisse | |
| 美術 | トニー・バロウ ジョニー・ブリート | Tony Burrough Johnny Breedt | |
| 衣装 | ルイ・フィリップ | Ruy Filipe | |
| 音楽 | ルパート・グREGソン=ウィリアムズ アンドレア・グエラ | Rupert Gregson-Williams Andrea Guerra | |
| 出演 | ドン・チードル | Don Cheadle | ポール・ルセサバ ギナ |

| | | |
|-------------------|---------------------|-------------------|
| ソフィー・オコネドー | Sophie Okonedo | タチアナ・ルセサ バギナ |
| ホアキン・フェニックス | Joaquin Phoenix | ジャック・ダグリッ シュ |
| ニック・ノルティ | Nick Nolte | オリバー大佐 |
| デズモンド・デュベ | Desmond Dube | デュベ |
| デヴィッド・オハラ | David O'Hara | デイヴィッド |
| カーラ・セイモア | Cara Seymour | パット・アーチャー |
| ファナ・モコエナ | Fana Mokoena | ビジムング将軍 |
| ハキーム・ケイ＝カジーム | Hakeem Kae-Kazim | ジョルジュ・ルタ ガンダ |
| トニー・キゴロギ | Tony Kgoroge | グレゴワール |
| アントニオ・デヴィッド・ライオンズ | Antonio David Lyons | |
| ジャン・レノ | Jean Reno | (クレ ジット なし) |